

中札内村新庁舎建設基本設計業務プロポーザル(技術提案書)に関する質問回答書

平成 30 年 2 月 7 日

No	受付日	質問事項	回 答
1	1.30	二次審査の全参加者名をお知らせ頂 けますでしょうか。	非公表で実施します。
2	1.30	現在の各課における職員数をお知ら せ願います。	機構図、配置図を追加資料として公 表します。
3	1.30	建設予定地の旧保育所は新庁舎建設 時にはないものと考えて良いでしょ うか。	旧保育所は解体工事を終え、整地 しております。
4	1.30	技術提案書について、芽室町庁舎プロ ポーザルの要項とほぼ同じものとお 見うけしました。芽室町の場合、提出 物の表現に各社ばらつきがありました。 具体性をもったものと抽象的なもの があいまいでしたので、表現の統一 をお願い致します。 (忠実に守る表現はマイナスになる こともありますので明確にしていた きたいと思います。)	表現の許容範囲については、中札内 村新庁舎建設基本設計業務プロポー ザル実施要領の別添1によりお願い しております。
5	1.30	技術提案書について、提出物の総量も 芽室町役場庁舎のプロポーザルと同 じですが、短期間での A3 版 6 枚はき つく、プロポーザルの主旨からすると かなり要求度が高いと思われます。 提出サイズを A4 版 6 枚程度ではいか がでしょうか。	中札内村新庁舎建設基本設計業務 プロポーザル実施要領で示した技 術提案書の作成をお願いします。
6	1.30	敷地面積7,165.08㎡とありますが、測 量図があればご提示ください。測量図 がない場合、敷地寸法がわかる資料が あればご提示下さい。	先に資料の提供をしている地籍図 のほか、「倍横距法面積計算書」を追 加資料として公表します。
7	1.30	駐車場 公用車用10台とありますが、 駐車方式は屋外型と考えてよろしい でしょうか。	屋外型です。車庫は現在使用してい る隣接地のものを活用しますので、 一時駐車としての利用です。 不確定な部分は今後の基本設計等 の段階で協議してまいります。

8	1.30	基本構想・基本計画の標準面積算定（H22年総務省起債許可に係る標準面積算定）を47人で算定されています。 1)平成27年4月時点での職員数は79人（公営企業会計部門 12人含）と考えてよろしいでしょうか。 2)新庁舎に入る職員（特別職含む）は何人でしょうか。 3)新庁舎に入る部門は現庁舎に入っている部門に農村環境改善センターが加わると考えてよろしいでしょうか。 4)現庁舎の座席配置をお教え下さい。 5)農村環境改善センターの座席配置をお教え下さい。 6)老人保健センターの座席配置をお教え下さい。 7)文化創造センター座席配置をお教え下さい。	1)平成27年は79人です。平成29年は80人です。 2)～7)新庁舎には、福祉課、教育委員会を除いた職員になります。そのほかは追加資料として公表します。 No2に同じです。
9	1.31	計画敷地に公用車庫は何台分必要でしょうか。又他に必要な付属施設はございますでしょうか。	一般駐車場と同様な公用車駐車場10台分です。付属施設はありませんが、北海道総合行政情報ネットワークのアンテナ設置などの敷地が必要です。 不確定な部分は、今後の基本設計等の段階で協議してまいります。
10	1.31	現在他施設に分散している産業課・施設課・農業委員会・福祉課・教育委員会が全て新庁舎に含まれるとして良いでしょうか。	No8に同じです
11	2.1	職員の男女数を教えて下さい。	正職員と嘱託職員を合わせると111人ですが、新庁舎へ移行するのは45人、男性33人、女性12人です。
12	2.1	議会は、年に何回開かれますか。また、議会の参加人数（傍聴人も含む）を教えてください。	平成29年は定例会が4回、臨時会が5回開催されました。人員は議員は議長を含め8名、職員側は17名、

			職員側に座る農業委員会会長、代表監査委員各 1 名です。傍聴席は現在 25 席を確保しています。
13	2.1	敷地内の高さを教えてください。	追加資料として公表します。
14	2.1	現庁舎の平面図をいただけないでしょうか。	追加資料として公表します。
15	2.1	敷地は都市計画区域、または準都市計画区域にあたりますか。	地域指定はありません。
16	2.1	防災・復興拠点として機能するとありますが、新庁舎は指定避難場所、または指定緊急避難場所、福祉避難所となりますか。 防災拠点として、想定していることがありましたら、教えてください。	新庁舎を避難場所等に指定する予定はありません。災害時に職員や関係機関が招集し、災害対策本部の設置（指揮統制、対策立案、資源管理、応急対応指揮系統）の拠点とします。
17	2.1	B 地区（計画地）について、浸水想定区域外と記載がございますが、ハザードマップでは同敷地は、浸水想定区域内（50cm 以下）となっております。どちらが正となりますでしょうか。	帯広開発建設部が新たに作成した「札内川」の浸水想定区域図では、計画地は区域外となります。
18	2.1	送付いただいております、柱状図につきまして、どの位置の柱状図にあたりますでしょうか。	ボーリング柱状図は大通北 1 丁目 26, 27 番地で、予定地より北へ直線で 300m のところです。
19	2.1	ヒアリングの日程はもうお決まりになりましたでしょうか。また、出席者について各担当技術者（建築、構造、電気、機械）の出席は可能と考えてよろしいでしょうか。	出席者数と合わせて通知します。
20	2.1	出席者以外にパソコン操作員を追加で出席することは可能でしょうか。	No.19 に同じです。
21	2.1	ヒアリングの形式については公開・非公開どちらになりますでしょうか。	村民に限り公開します。
22	2.1	新役場庁舎に集約する課は施設課、産業課、農業委員会と理解してよろしいでしょうか。 また、新設する課や新しい機能などはお考えでしょうか。	ご意見のとおりです。新しい機能等はありません。 不確定な部分は、今後の基本設計等の段階で協議してまいります

23	2.1	現役場庁舎、農村環境改善センター、老人保健福祉センター、文化創造センターの既存図（配置図、平面図等）の資料をご提供いただけますでしょうか。	追加資料として公表します。 No.14 に同じです。
24	2.1	季節毎の風向きについて教えてください。	一般的に春・夏は東及び南方面から、秋・冬は西及び北方面です。 帯広の統計で月ごとの一番多い風向きは10月から4月は西北西、5月から9月は東です。
25	2.1	備蓄は必要となりますでしょうか。また、必要な場合想定する人数・日数などをお示してください。	備蓄倉庫はすでに別棟で整備済みで、新庁舎には必要ありません。
26	2.1	新庁舎完成後、現庁舎の今後の活用方法についての計画はありますでしょうか。	現在は未定です。 新庁舎建設に合わせて検討してまいります。